

# 2学年 学年だより



令和4年 5月2日  
大和市立つきみ野中学校  
第3号

## 部活動対抗バラエティリレー

4月22日（金）～3回に分けて、昼休みに部活動対抗バラエティリレーがありました。生徒会本部役員が公約として掲げていたものが早くも実現しました。生徒会が主催で実況放送する人も募集し、出場した生徒も応援した生徒もとても楽しそうで、活気に満ちた企画となりました。2年生もたくさんの生徒が選手として参加し、活躍していました。お疲れ様でした。

〔1日目〕



〔2日目〕



〔3日目〕



## 作文紹介～今回は前半クラスです～

『二年生になって』

1組

一年生の頃の私は、あまり積極的な性格ではありませんでした。クラスメイトとも、特定の人とばかりしゃべることが多かったと思います。そこで、二年生ではそんな自分を変えたいと思いました。

クラス替えの結果。仲の良い友達とは離れてしまったけれど、初対面の人ばかりなのは、私の二年生の目標には好都合。自己紹介の時間に、クラスメイトの話を聞きながら「話しかけたいなあ」と、ウキウキしました。自分の自己紹介の時にも、あまり硬くならずに「鳥が滅茶苦茶好き」と、ちゃんと伝えることができて大満足です。二年生のキャンプは、今のうちにみんなと仲良くなって、最高の行事にしたいと思います！みんなと仲良くなれば、交流も増えて、英語の時間のアクティビティもいっぱい出来ます。三年生になっても、このような思いで、人と接すれば、私の輝石は輝いていきます！男女問わず、色々な人と仲良くなることは、悪いことではないはず。きっと楽しい生活になります！

「ニガテでも逃げずに進んでやる」この言葉を心に、これからの一年間、二〇一の人たちと共に頑張る最高のクラス、学年にしたいです！



『二年生になって』

2組

二年生では、一年生で「出来なかったこと、逃げてしまっていたこと」三つに挑戦しようと思っています。

一つ目は、いろいろな人とコミュニケーションを取ることです。一年の頃は、決まった人とばかり話して、自分から壁をつくってしまっていたからです。

二つ目は、勉強です。一年生の頃は、家でまったく勉強をせず、分からないところそのままにしていました。もちろんテストでは思うように点数が取れませんでした。だから、二年生では、きちんと予習復習をしようと思っています。

三つ目は、部活です。部活では、自ら行動ができていなくて、顧問の先生に言われてからやるが多かったように思います。また自分の苦手なところを直そうとしないで、得意なことばかりやっていました。今年は、他の仲間と一緒に、地道に練習に取り組めていたら

いいなと思っています。

最後に、二年生になってからは、嫌なことから逃げずに苦手を克服して、後輩からも好かれるように頑張りたいと思います。

### 『先輩になるとは』

3組

三月末まで部活をやって、最後に「明日からは二年生と三年生だからね。」と言われた。もちろんその通りだ。日本では四月に学年を進めるのだから。でも、何か腑に落ちなかった。翌日もいつも通り部活があって、今日と同じように過ごすのだから。

怖かった。時計の針が少し動いただけで、あと数時間経つだけで、「先輩」になるなんて。

四月一日から、先輩になって、入学式までは今まで通りに部活をやって、一年生のときと変わらずに過ごした。四月五日、入学式の前日、友達と交わした言葉。

「また明日。」おそらく本当の意味での、最後の一年生の会話だった。

その翌日、満員列車のようなバレーコートでクラス替え表をもらって、自分の名前を探した。小学生のときはなかった不思議な感覚、先輩。もちろん、部活には慕っている優しい先輩がたくさんいる。でも、私が、そんな優しい先輩達のようになれるのだろうか。自問自答を繰り返す。

「なれるかな。いや、なれないな。でも・・・」すると、突然、

「なれない訳がない！」

誰かが言った。空耳かもしれない。

でもなぜか、自信がついた。不安はあったが、晴れやかな気持ちで始業式に臨むことができた。

その後、部活があったので、再登校をすると、入学式の片づけを手伝うことになった。庄司先生から「体育館部活としての存在意義・学校のため編」のような話を聞いたあと、「先輩になるとは」の意味を考えながら、片づけをした。



### 『二年生になって』

4組

あっという間に一年生が終わり、気がつけば二年生です。

朝登校すると、新1年生が慣れない様子で歩いています。「がんばれよっ」と思いました。

私は、私自身が先輩になったことにあまり実感がわきませんでした。でも、歩いている一年生を見てわいてきたその言葉は、ちょっとだけ先輩らしかったかもしれないな、と思います。

無理にリードしようとしたり、先輩らしくふるまおうとしなくても、無意識だけど私の中に「一歩先を行く先輩らしい私」が、たしかにいたのです。

私が入学したばかりのときの気持ちを思い出すと、はやく中学校になじもうと、自分のことではいっばいだったと思います。そんなとき、近くの友達や部活の先輩が話しかけてくれると心があたたまったのを思い出しました。

私はみんなをひっぱっていったり、リーダーのように強く導くことは苦手です。でも、そんな私でも、優しくよりそったり後ろから背中を押ししたりすることはできるかもしれません。それが、私が先輩としてできることなのだと思います。自分にも何かできるかもしれない、私にしかできないことがあるのかもしれない。そんなことを大切にして、一年間過ごしていきたいです。

## キャンプに向けて ～第1回 係別会議～

4月22日(金)にキャンプの班発表がありました。班長、保健、美化しおり、炊事かまど、レクの中から一人一つの係分担も決まりました。自分の役割を果たそうと頑張っている様子が見られます。4月25日(月)には第1回

の係会議がありました。各係の三役決め、仕事内容の確認、係の目標決めなどが行われました。あと2回会議の時間があります。当日はもちろん、事前の準備から協力していきましょう。



美化しおり係



炊事かまど係



班長



レク係



保健係